



倭

吉松 吉川 吉野 吉岡

吉江 吉里 吉井 吉見

吉益 横澤 横尾 横屋

余詔 義村

諸家系譜

共二百七十四

共八十五

太政官文庫	
三三五四九	和書門
二三九	册架函號類

内閣文庫	
三三五四九	和書類
二三五	册架

内閣文庫	
番號和	32649
冊數	225 (130)
函號	156 23

子原新
子原新

原澄

本名肝英也
本名肝英也

清和源氏
清和源氏
御名八番〇堀田左衛門

奉命
吉村内記

清和源氏

考松

壽致

九ノ内ニ云云

日

松紫美ノ内ニ云

壽致

九ノ内ニ云云

壽致

松紫美ノ内ニ云

吉松源氏正考

正弘 女ノ物 位女

侍立子前

母流本初ノ考由女

正考 由紀 初考由女

母之目

妻 小室原庄米田武吉氏 後皇女

正考 元子ノ考由女

後妻 日人 考由女

正考 元子ノ考由女

壽致 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正考 考由女

正親 弟十才

母有

西村八郎子五才の死に云々

某 出流

母有

言下十才の云々十才死

女 母有

山打七才の云々十才死

妻 出流 伊波七才無 僧法妻

云々云々の云々伊波七才母也

妻 三原出流 伊波七才母也 打流妻

云々云々の云々打流妻

母有田氏女

丁卯三年の云々十才死

正達 云々

母有

妻 出流 伊波七才母也 打流妻

云々云々の云々打流妻

云々云々の云々打流妻

云々云々の云々打流妻

正乃 母有

母有

云々云々の云々打流妻

某 打流妻

母有

云々云々の云々打流妻

某 常小也

母有

某 杉村金子

母有

了松友少松 杉村平次子

某 了松友少松 杉村平次子

其母田代氏 後雙女

母瑞世与平 久之基是久之重女

某 杉村

母伊奈氏女

某 卯子

母有

某 已也

母有

母有

其母也少付了也

其母也少付了也 其母也少付了也

其母也少付了也 其母也少付了也

其母也少付了也 其母也少付了也

源
新
よ

足利書

五月廿一日

本
三月廿五日

清和源氏
土御門平八景
堀河公家

口彦氏
吉野公家

先之御書

清和源姓

若松

在子久親於五男希我三清承吾川那吉高三治
所之子吉高冠若松少子親後十六代吉高希隆每
清承二男若松少子之孫人若松十世吉高親男

一元祖

吉高親

若松 少子 冠 少子

如也子親於五男希我三清承吾川那吉高三治

希我 九内之云
若松 九内之云
若松 九内之云

世々世々此の如く衣付片桐石乃子員也と及
海才も用之方、海才も在也

文昭云沖代年所、家止るに方、元絶上迄、此君所
住、君村、山百石、り、元絶元、年所、七、年所、
居、元七、年所、新、此、元、
此、元、清、了、院、御、令、乃、所、

西、妻、石、川、元、乃、所、
西、海、妻、元、乃、所、
西、元、乃、所、
海、元、乃、所、

西、女、子、世

一、二、八、月、
西、元、乃、所、
西、元、乃、所、

文昭云沖代、元、乃、所、
元、乃、所、
元、乃、所、

元、乃、所、
元、乃、所、
元、乃、所、

文昭院、元、乃、所、
元、乃、所、
元、乃、所、

同七之旨の十一巻高き物に用事勤力に存す

中法之叔あはれ

貞原九甲子〇去々々要事者事〇 仍り方

松平大守拾遺俊上治海
同十三日〇〇分々々如前〇 甚しき事〇一お知
切由伊徳某友〇 仍り方 日十八日〇〇
切事者如前居候〇 仍り方 仍り方 仍り方 仍り方
上治海〇 之文三〇〇〇 仍り方 仍り方 仍り方 仍り方
甚此お口〇〇
江号其居候 仍り方 仍り方 仍り方

正穀妻 上高方 治原伊春也好女

同惣取 治原之

日女 為富 仍り方

元文之而居の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

貞原九甲子〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

貞原九甲子〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

貞原九甲子〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

貞原九甲子〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

貞原九甲子〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

貞原九甲子〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

此下被及法書度、
了了、帝死、中八、葬地、お日、

若松、多子、教、
後、

一、高、目、
若松、
若松、

母、

乃、
日、
中、
成、
乃、

乃、
乃、
乃、
乃、
乃、

乃、

乃、
乃、

乃、
乃、

正徳 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有
正徳 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有

正名 三男 正二子死 吉村 市十 正名

正名 四男 正一子死 吉村 徳丸

正名 女 十二子死

正名 三女 正一子死 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有

正名 二女 正一子死 吉村 徳丸 正名 三女 正一子死

一 四代目 吉村 貞徳 正名 三女 正一子死 吉村 徳丸

博徳 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有 正徳 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有

正名 三女 正一子死 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有 正名 二女 正一子死 吉村 徳丸

正名 一子 正一子死 吉村 徳丸 正名 三女 正一子死 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有

正名 一子 正一子死 吉村 徳丸 正名 三女 正一子死 河村 貞徳 子 一 妻 子 六 子 病 者 有

同日丁酉申時下急夜多至人
少後人馬 沖米下穀穀日
多至先心お法右由お融回り
沖府 沖國元 沖府

安部九原子 沖米下穀穀日
同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後 沖米下穀穀日
同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

同日丁酉申時下急夜多至人
少後

至心後様平高巻江のり申あ効

日心法性向之被洞前あ効

安水二登已申

心親後様之回忌告げのり申あ効

同六丁申

心親後様七回忌告げのり申あ効

同七申

沖宮 沖宮屋長法事終座慶申あ効

同八日申 平死の趣向告げのり申あ効

日直 沖宮江のり申あ効

同九日申

春恭院様之回忌告げのり申あ効

同十年申

沖宮君様江のり申あ効

三月二日申

心親後様 懐遠院様長屋申あ効

同六日申

心親後様十三回忌告げのり申あ効

同六日申

海内院様 沖城正統書局抄

目

将姫君後正統書局抄

目

沖城書局 沖城正統書局抄

西丸正統書局抄

目

西丸正統書局抄

目 西丸正統書局抄

抄

同八代中

沖城正統書局抄

目

沖城正統書局抄

西丸正統書局抄

目

沖城正統書局抄

西丸正統書局抄

目

西丸正統書局抄

其物未為似法

一 多岐之平定之志也凡此或在是

一 沖田屋 沖田屋亦不割原在平定 沖田

一 同定之平定之志也凡此或在是

一 日向海色平定之志也凡此或在是

一 平定之志也凡此或在是

一 多岐之平定之志也凡此或在是

一 沖田屋 沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

正以妻 沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

沖田屋亦不割原在平定 沖田

天保六年... 御... 江... 二...

正次男

小澤新十郎 忠安

天保四年... 御... 江... 二...

正三男

若杉三太郎

天保二年... 御... 江...

天保四年... 御... 江...

正四女

天保六年... 御... 江...

正五男

若杉又三郎

天保二年... 御... 江...

正六女

天保四年... 御... 江...

正七子

若杉五郎 正造

妻父 吉松内記正幸

寛政三年亥の六月吉松内記正幸

堀田柁建屋上河原目○十二日吉松内記正幸

新之御 御目見侍

西江五男 吉松 勇 乾

西江女

吉松内記正幸

吉松内記正幸 吉松内記正幸

吉松内記正幸
堀田内記正幸

吉松内記正幸
堀田内記正幸

系譜

源行
上

小巻内記
堀田内記正幸
吉松市十市

清和源氏

若杉

惟古忠公の子孫、源氏に於て、
若杉由是、先經、伊勢、伊弉、
孫、由是、中、傳、公

藤原

藤原

藤原

藤原

藤原

藤原

志姫傳子

光幼

幸直

母之

妻 志直人

吉野河原西家女

年月不知生江村

五傳云沖代享保二年乙未十一月廿九日生志直親正御孫孫

口抱入云 不知言生年歲五人持持云云

國中八号乙子云云云云如如云云 年月

不知言云年歲云云如如言言清少人

持持云云

寛延三年乙未三月十二日御定可 年月

五人持持云云授持云云如如云云言言清

上人持持成日云云月次 清和云云 城

御 沖原見傳

至曆二申乙十月廿日病歿六年甲寅至

初塔云云云云云云云云云云云云云云

元文二乙乙云云云云云云云云云云云云

光濟

幸直

始又云

持直

母

志直人

吉野河原西家女

正妻

年月日 嘉吉 江府

博信公沖代奉仕為 左衛門尉 兼 兵部 二申 又 土 百 奉
父 沒 武 子 重 正 為 左 衛 門 尉 兼 兵 部 建 部
氏 中 補 從 成 國 之 事 〇 月 〇 日 〇 〇 〇 〇 〇 〇
支 能 成 國 之 事 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
葬 地 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

常時

年月日

嘉吉 江府

妻 母 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

妻 父 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

二 本 元 為 次 男

妻 母 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

三 本 元 為 三 女

妻 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

嘉吉 八 月 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

博信公沖代奉仕為 左衛門尉 兼 兵部 二申 又 土 百 奉
教子 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
去 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
妻 子 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

西元廿八... 入... 改...
 ... 成...
 ... 安...
 ... 者...
 ... 沖...
 ... 天...
 ... お...

帝貞
市十和

母...
 ... 妻...
 ... 池...
 ... 或...
 ... 同...
 ... 沖...

女子
 ... 多...

母多女

女子

母立世居長女石丸孫忠五郎美海

女子

母古川人喜海

女子

母古川

古川海山

古川海山

古川海山

古川海山

古川海山

古川海山

古川海山

古川海山



香附子

先祖書

上
五月
浮舟

泉切

若川加加子

源姓

吉川市十郎、孝叔、無悔塔

河内河本、孝叔、無悔塔

吉川市、孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

吉川市、孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

吉川市、孝叔、無悔塔

一法、正法、初江、正法、三男

母之知

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

一法、正法、初江、正法、三男

母之知

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

孝叔、無悔塔、正法、初江、正法、三男

同日十二了... 江多文... 沖田九... 乃乃... 田... 沖田... 乃乃... 田...

景貞 山子健...

三浦八中... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

延年 青川政...

乃乃... 乃乃... 乃乃...

女 京世... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

女 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

女

延純 大色

母中山氏女

三浦八中... 乃乃... 乃乃...

乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

女 乃乃... 乃乃... 乃乃...

乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

女 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃... 乃乃...

よ
指
行

系
澹

お田安房子
お田安房子

法氏
吉川加賀子
吉川加賀子

吉川加賀子
吉川加賀子

如天

吉川加賀子
吉川加賀子

吉川加賀子

吉川加賀子

吉川加賀子

檜姓

吉川

先代吉川三三郎大和守十市本務補力部下
初吉川令三三郎吉川三三郎

九内書
九内書
九内書

正親

母之如

三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
神皇正統記伊弉諾命三三郎三三郎三三郎
内中権行三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
以事三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎

神皇正統記三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎

正親

母之如

三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎
三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎三三郎

次親

母事

年々日々

申院

元禄十一年

子法

善日

酉

母事

万治

申院

元禄

子法

善日

善日

酉

母事

妻

元禄

子法

善日

日

子法

善日

日

善日

善日

區

母事

正保元年卯... 去る方... 少路政... 男の... 喜子

女... 母... 正保元年...

母... 正保元年...

正保... 母... 正保元年...

母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

女

正保... 母... 正保元年...

母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

正保元年... 母... 正保元年...

女... 母... 正保元年...

女... 母... 正保元年...

よ
に
初

系
簿

本工了
口
口
口
口

法氏
吉川中三
〇
堀
田
三
郎

吉川中三
堀田三郎

たし
系
簿
吉川中三
堀田三郎
〇
堀
田
三
郎

上

...

...

...

大江性

若川氏

先世河後胤名之

兼收 寄 小 宛 標 小 宛

兼收 寄 小 宛

兼收 標 小 宛

宣

...

...

母云并、
 妻、
 正、
 元、
 同、
 子、
 注、

名簿

妻、
 正、
 元、
 同、
 子、
 注、

月日如那...

因平... 抱入...

抱入...

同日... 元文...

元文...

同日... 及後...

及後... 元保...

元保... 神...

神...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

同日... 同日...

嘉元元年九月

至平後極 冲至境作相殿嘉元元年

同日

嘉元元年九月

同日

同日

同日

同日

同日

嘉元元年

嘉元元年九月

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

行舟

人

同日舟中夜安流川津川事蹟道行舟
至廣上許子立了宿病也者 行舟
同生三年の上船 沖流解市沖流船事蹟
行舟 行舟

四打之西成の事部

沖列船事蹟行舟 行舟

同日舟中上下船船船船船 行舟事蹟
事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟
大舟船船船船船船船船船船

同日舟中事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟
至船二事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟
那也事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟
事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟
同日舟中事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟
事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟事蹟

某

内船也

子世

母古白

女子

女子

吉川事蹟事蹟事蹟事蹟

母古白

女子 与番名数 鎌田氏 妻

母 大目

宣虎

宣虎

初名不詳

母 四川氏

宣虎之妻 宣虎

妻

宣虎

宣虎

宣虎

宣虎

博信院御中代色唐之三子也 宣虎 初名不詳

御目也法

安永五 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎

宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎

宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎

宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎

宣虎 宣虎 宣虎 宣虎

宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎 宣虎

某

宣虎

宣虎

某

下物

五世

母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸

宣徳

如多法 小多

母 喜

喜徳丸

母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸

渡月云沖成三物五...

沖成之法

月八戌申の父平島 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸
母 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸 喜徳丸

同平年子の志多し河井江守家成
因平子の九子中子成後同
沖田下 江守
同平年子の志多し河井江守家成
因平子の九子中子成後同
沖田下 江守
同平年子の志多し河井江守家成
因平子の九子中子成後同
沖田下 江守

同平年子の志多し河井江守家成
因平子の九子中子成後同
沖田下 江守

江守

母大目

同平年子の志多し河井江守家成
因平子の九子中子成後同
沖田下 江守

江守

女子

母大目
同平年子の志多し河井江守家成
因平子の九子中子成後同
沖田下 江守

女子 西元一七九五年 卯井松也渡蔵妻

母古白

女子 西元一七九五年 卯井松也渡蔵妻

母古白

西元一七九五年 卯井松也渡蔵妻

女子

母古白

卯井松也渡蔵妻

女子 西元一七九五年

女子 西元一七九五年 卯井松也渡蔵妻

卯井松也渡蔵妻

西元一七九五年 卯井松也渡蔵妻

三十一

女子 西元一七九五年 卯井松也渡蔵妻

よ
字
新

系
源

本
主
了
何
さ
た
り
り
り

法
氏
吉
田
公
信
堀
田
公
信

神
名
氏
吉
川
公
信

源姓 吉川氏 家及 世准 九月轉

壽收 十五也 昔有 丙九也

一白 吉川氏 家及 世准 九月轉 壽收 十五也 昔有 丙九也 吉川氏 家及 世准 九月轉 壽收 十五也 昔有 丙九也

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

吉川氏 家及 世准 九月轉

唐東 漢水 重考 石中 考

五百廿八の山向東川流す、其の法は日毎、其の功
お孔大動り、故に欲く其の功の法は此の法に
し

唐元 勢以 考 重考 考

父唐東討殺し、其の功の法は此の法に
人し

漢時 小比 勢以 考 重考 考

五百廿八の山向東川流す、其の法は日毎、其の功
お孔大動り、故に欲く其の功の法は此の法に
し

唐元 勢以 考 重考 考

五百廿八の山向東川流す、其の法は日毎、其の功
お孔大動り、故に欲く其の功の法は此の法に
し

唐元 勢以 考 重考 考

元福五年年... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子
 其... 温存改世子

温也

内... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也
 其... 温也

温光

温光... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光
 其... 温光

妻

温速

温门

温速... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速
 其... 温速

温方

温方... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方
 其... 温方

女

右邊の字は

吉川宗之助

印

申すに
吉川宗之助

系譜

吉川宗之助
子河内守宗高。堀河守宗高

上
浮行

大正七年六月廿九日

吉川宗之助

源姓

吉野氏

清和天皇の御代に果見寺の御後主吉野氏胤
吉野令子心仁里見伊弉多子亮元父母房屋為
吉野房御孫山白波氏吉野苗字久保人

兼房

細河自孫

兼房

細河自孫

兼房

丸内攝子配

伊弉多子亮

兼次

兼成

兼成

佐利

伊弉多

母抄下信御女
兼房

寛文五年平乃上

清揚君の御孫物百重信清乃君

元禄六年十一月廿九日

森或利子孫有清乃山御院

乃境御院御孫也

信旨

兼成

兼成

兼成

井物古々忠二男

兼成

信旨

梅田清成小十人配

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

兼成

沙州

色ノ年ヨク月ナク其ノ事也
蘇州ヨリ其親自見テ相見

法積

大仲

言文 毒回五ノ事ニ男

言無 事也

妻 左様ニ申上ル所也

元禄ノ事ヨリナリト云フ所也

享保ノ事ヨリナリト云フ所也

同日ノ事ヨリナリト云フ所也

大善ノ事ヨリナリト云フ所也

元禄ノ事ヨリナリト云フ所也

享保ノ事ヨリナリト云フ所也

同日ノ事ヨリナリト云フ所也

大善ノ事ヨリナリト云フ所也

元禄ノ事ヨリナリト云フ所也

享保ノ事ヨリナリト云フ所也

同日ノ事ヨリナリト云フ所也

大善ノ事ヨリナリト云フ所也

元禄ノ事ヨリナリト云フ所也

享保ノ事ヨリナリト云フ所也

女 吉野大仲 法積妻

信哲 海人

母女

根

母女

...

女

母女

信利 根

母女

...

...

母女

...

...

某 根 天

母 女

如 天

...

...

...

...

...

...

...

...

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

女

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

了悟をてらるる

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

法則 吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

母

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

如

吾の先世より古くは古物に當りては其の
意に二重の心をもたせり此の古物
善いもの多し法華院に授けり
其の古物にのりたる
吾の二重の心をもたせり
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる
吾の古物にのりたる

親之 高直小使以

母之

安山六子... 新番... 母之

法興 之七 大仲

母之 氏女

某 子之

母之

某 子之

母之

有之 母之

高武百依 母之 高直小使

母之 高直小使

高直小使 母之

高直小使 母之 高直小使

高直小使 母之 高直小使

高直小使 母之 高直小使

高直小使

申すに
此如くあり

夏系氏
子年拾遺の塚田

系譜

夏系氏
子年拾遺

夏系氏
子年拾遺
古子虎

夏原姓

吉園

先祖之職冠澤之字定成、後胤吉志
了字利信、後文吉志、後文吉志、
月吉志、吉志、改名、後胤吉志

善之致

吉角内云柏

忠之致

吉角内

孝之致

柳之丸

利元次

利宣

吉子持在馬

母妻在馬

嚴方云沖代世至元月十日院言本若為退院人

成切系七年法之被抄より至

貞子伊打の月院月日得百法史

持在成

元禄十五年〇丁午六月院北生馬院

蘇羊子如法名馬之院廊若法史

元冲

吉子持在馬

母妻在馬

常惠云冲代元禄十五年〇丁午六月院北生馬院

貞子伊打の月院月日得百法史

成切系七年法之被抄より至

貞子伊打の月院月日得百法史

元禄十五年〇丁午六月院北生馬院

蘇羊子如法名馬之院廊若法史

前同也 法名史平院沖若法史

宣兵

年之如

去子服以年

房利

大日乃

去子結以年

昌房

母之如

去子檢以年

元仲云沖代元文申之三月於倉屋之部定也 仍得

切原百歳より也

延享三之月父去正檢是元仲以成也

元仲百七十歳より也 仍得

宣延元文より去正小當結入日 仍得

母相を以て結入

宣房より去正より年結元文

仍得元文より去正より年結元文

お日寺 法名云樹院元文結元文

利具

年之如

去子結以年

女子

元文元文より去正より年結元文 仍得元文より去正より年結元文

女子

此女子常以家中之私貨時時施與貧民
法尼每歲施銀法尼法尼

某

去冬年九月

明和二年九月廿五日

利安

去冬年九月廿五日

母不知

母不知

法尼每歲施銀法尼法尼

此女子常以家中之私貨時時施與貧民

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

法尼每歲施銀法尼法尼

同字年官者書中陸公月法十枚
如似往同○月○年○元○府○事○為○月○掛
○月○月○中○下○月○之○事○元○子○多○令○言
○中○元○同○○上○月○之○事○元○事○為○月○掛
同○如○事○○者○者○者○書○陸○公○月○法○十○枚○有○往
同○公○事○○月○之○事○或○修○時○之○事○元○事○為○月○掛
○月○月○同○○者○者○者○者○書○陸○公○月○法○十○枚
有○似○往○同○○上○月○之○事○元○事○為○月○掛
同○七○卯○○月○之○事○書○陸○公○月○法○十○枚○有○往
○月○公○事○○者○者○者○者○書○陸○公○月○法○十○枚

如陸公月法十枚有似往同○月○之○事○或
修○時○之○事○元○事○為○月○掛
同○公○事○○月○之○事○或○修○時○之○事○元○事○為○月○掛
○月○月○同○○者○者○者○者○書○陸○公○月○法○十○枚
有○似○往○同○○上○月○之○事○元○事○為○月○掛
同○七○卯○○月○之○事○書○陸○公○月○法○十○枚○有○往
○月○公○事○○者○者○者○者○書○陸○公○月○法○十○枚

大正三年

三言五言接後月
百集文人持本
先言
此後書
少言

和口改技於少年持本

和口改技於少年持本
中法下法書

定改去其子之月

定改去其子之月
去其子之月
其子之月
其子之月

中法
表其子之月

法氏
子百之月

先人親書

書
表其子之月

表其子之月

先之記書

越智氏 吉三氏

吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏

先之記書 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏

一 先之記

吉三氏 吉三氏

吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏

吉三氏 吉三氏

先之記書 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏

一 二代目

吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏

吉三氏

吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏 吉三氏

宣原三由のうらまへに預目書信入紙あり
伊左衛門
日十五申のうらまへに書信あり
元文五申のうらまへに書信あり
延享元年のうらまへに書信あり
享和元年のうらまへに書信あり
元文五申のうらまへに書信あり
日十五申のうらまへに書信あり
元文五申のうらまへに書信あり
延享元年のうらまへに書信あり
享和元年のうらまへに書信あり

之男
宣原三由のうらまへに書信あり
宣原三由のうらまへに書信あり

一 五代目
母 宣原三由のうらまへに書信あり
妻 宣原三由のうらまへに書信あり
宣原三由のうらまへに書信あり
日八申のうらまへに書信あり
宣原三由のうらまへに書信あり
如 宣原三由のうらまへに書信あり

一六代目 三百年御座 申五十六 吉忠守御座 御座

母 河野文左衛門 女

吉忠八郎の志す方也 江國村を治す

約中書信御座の孫也 天保六年の志す方也 表す也 江國

吉忠二郎の志す方也 吉忠守御座 同日三年 正月十日 西尾 吉忠 江國

日守吉忠の志す方也 吉忠守御座 吉忠 江國

吉忠 江國 吉忠守御座 吉忠 江國

右の世に吉忠守御座

吉忠守御座の御座 吉忠守御座 吉忠

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

本十ノノ
小出方重元

先取書

八海ノノ
小出方重元

よ
重元
重元

中十人
小出方重元
若江村

夏原氏

本苗上杉 後吉江下改

左衛門尉藤之丞氏源五郎正任長門守
左馬頭小幡内右兵衛尉高直十三年
北朝院院政

右衛門尉藤之丞氏源五郎正任長門守
左衛門尉藤之丞氏源五郎正任長門守

藤之丞 五十七相 外三行 十三榮系
每甲内左二巴

右衛門尉 九十九根每

藤之丞 每甲内左二巴
九十九根每

上杉虎房十三年

上杉虎房十三年

上杉虎房十三年

上杉虎房十三年

上杉虎房十三年

武州海合屋小栗氏... 乙亥... 改虎... 武州海合屋小栗氏... 乙亥... 改虎... 武州海合屋小栗氏... 乙亥... 改虎...

改虎... 武州海合屋小栗氏... 乙亥... 改虎... 武州海合屋小栗氏... 乙亥... 改虎... 武州海合屋小栗氏... 乙亥... 改虎...

海防長官武人... 京虎... 二九... 初... 區... 初... 捕... 毒... 瑞...

就丸

母 子

水... 虎... 後...

憲若

母 子

甘...

五... 延... 生... 忠... 定...

壽日 号 忠光院

正房 中房

母 不知

生母 不知

万法三三子 七月二日 生 号 寿日

重次 安永 号 重

母 不知

生母 不知 安永 号 重

重吉

母 不知

生母 不知 安永 号 重 号 忠光院

政房

母 不知

生母 不知

元禄十丁子 号 忠光院

忠友

母 不知

生母 不知 号 忠光院

正清

母

母 正清 母 正清 母 正清 母 正清 母 正清

元禄三年十月 正清 母 正清 母 正清 母 正清

日八 正清 母 正清 母 正清 母 正清

正安

母 正安 母 正安 母 正安 母 正安

母 正安 母 正安 母 正安 母 正安

正通

母 正通 母 正通 母 正通 母 正通

元禄八年十月 正通 母 正通 母 正通 母 正通

元文二年十月 正通 母 正通 母 正通 母 正通

正通

母

母 正通 母 正通 母 正通 母 正通

正通

元文二丁丑のあしひつ月廿五

日古原申の... 新抄

女
母 日

正 横

元文五庚申の... 正横

元文二丁丑のあしひつ月廿五... 新抄

日十度右年... 西九... 廣慶...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...

同... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...
... 乃月... 乃月...

日九甲子の...
 左妻...
 左妻...
 左妻...
 左妻...
 左妻...

女女
 母母
 母母

女女
 母母
 母母
 母母

女女女
 母母母
 母母母

茶

六郎吉子色

茶

母 子色

茶

母 子色

政福

母 子色 左馬

妻

正徳女

去の三平 行年 三十一歳 母 子色

後由之 沖田

日守之 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

母 子色 沖田

字乃お菊お子お若川柳町
 子乃お若川町お若川柳町
 日十四年正月
 小若川町お若川柳町

某

母 若子

女

母 若子 若子

女

母 若子

女子

母 正徳女

有(通)正徳女

言百法上人 住持 若川柳町
 厚成 若川柳町

内 若子 若子
 若子 若子

若子 若子
 若子 若子

若子 若子
 若子 若子



上
五
行

先
認
書

本
書
の
終
結
書
也

江
氏
八
書
場
の
書

栗
中
人
本
書
の
終
結
書
也
吉
里
友
吉
氏

友原氏

吉里

天穂。命十段。時見。高孫。五代。孫。友。原。和。送。真。後。胤。亦。名。吉。里。亦。名。吉。原。亦。名。吉。里。亦。名。吉。里。

友原

友原白梅

吉原

梅原

吉原

友原白梅

佐廣

海防

妻 ありきり

生息 幼少なり

少時 成政に侍候し御形 城入り 奉養

御役 爲り上り 御出陣 御伊備 御延

御井 御家 御延 御延 御延 御延

天正 九年 卯 御延 御延

東照 御延 御延 御延 御延

御延 御延 御延 御延 御延

御延 御延 御延 御延 御延

嫡孫 吉忠 御延 御延 御延

御延 御延 御延 御延

元禄 元年 御延 御延 御延

御延 御延 御延 御延

佐常

御延

母 あり

妻 あり

生息 幼少なり 少時 成政に侍候し

御延 御延 御延 御延 御延

法貞

法貞

母 不知

妻 不知

おぼへし 即之知 如也

意之 亦中 多也 去月 乃

大越之 沖代 初親 言 亦由 要原 備 言 乃 亦 乃 信

之 人 持 持 之 也

後之 云 沖 知 之 乃 為 法 師 友 之

沖 知 之 乃 亦 亦 沖 知 之 乃 亦 亦 沖 知 之 乃 亦 亦

天 滿 寺 之 像 沖 画

形 日 形 日

形 日 形 日

之 乃 亦 亦 法 師 友 之 乃 亦 亦 法 師 友 之

沖 知 之 乃 亦 亦 沖 知 之 乃 亦 亦

正 德 三 年 辛 未 之 月 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

注

如所 注

母 節月之初也

妻 武藏守内膳之 河内川伊集女

河内守之出也

為妻之言也 九月の初 節月之初也

大御所 沖田見侍

同の十月の初 節月之初 三月廿五日 節月之初 節月之初

同の十月の初 節月之初 三月廿五日 節月之初 節月之初

同の十月の初 節月之初 三月廿五日 節月之初 節月之初

同の十月の初 節月之初 三月廿五日 節月之初 節月之初

同の十月の初 節月之初 三月廿五日 節月之初 節月之初

同の十月の初 節月之初 三月廿五日 節月之初 節月之初

如所 注

某

母 每月之幼女

母 大男

中川吉左衛門

年月日... 中川吉左衛門... 吉左衛門...

信正

五十九

母 或物... 河津川伊集右衛門

妻 每月之幼女 高丸

海妻 磯崎 廣田孫兵衛 忠徳女

江府之出生

元禄六年... 江府... 忠徳女

同... 忠徳女

同... 忠徳女

同... 忠徳女

同... 忠徳女

同... 忠徳女

同... 忠徳女

佳叙

江國宗子於公于海濱為名馬江子成
國十已子十士古為北年之知波心自多虎
委之口文 江府控回東妙心寺、葬
母 武藏國内務生 河川守女
言水守子之古子守人江 駒井左助信成
年書子子成

駒井左助

江之

江文

江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江府 江府

江月山子名子地江成三江功中事梁成
 日中子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成

江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成
 江月山子名子地江成三江功中事梁成

某

母 每国志

女子 子世

母 江月山子名子地江成三江功中事梁成

女子 子世

母 江月山子名子地江成三江功中事梁成

女子 子也

母 五男

女子 五男

母 五男

牛中五男正綱妻

年月日不知 以中五男正綱之知其後田安

徳物信成老女信成妻也守成五男中

五男正綱方下嫁也

女子 守成五男信成妻

母 四男 信成妻 彦田正綱妻也

女子 守成 彦田正綱方下嫁妻

母 五男

彦田信成老女信成妻也守成彦田正綱之

妻 子也

女子 五男 彦田信成老女信成妻也

母 五男

彦田信成老女信成妻也守成彦田正綱之

妻 子也

女子 彦田信成老女信成妻也

母 五男

彦田信成老女信成妻也守成彦田正綱之

女子

男也

母 元子 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人

元子

元子

元子 子 帶人

元子 子 帶人

元子 子 帶人

元子 子 帶人

元子

元子 子 帶人

元子 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

元子 子 帶人 子 帶人 子 帶人

中世より并々子補ふ者多し如補ふ者
自心御殿に在りて一切御事多し也
と云

同七高子より有るは御孫を以て長子死
年四十八歳に父高子より御孫あり

高女

此中者高女也

又又十中位也

高女 高女より有るは御孫を以て長子死

信吉

高女

母 又十中位也

高女

江府より有る

御孫高子より有るは父高子より有るは御孫
信吉より有るは御孫高子より有るは御孫
年三十一歳に父高子より有るは御孫あり

女子

高女

母 高女より有るは御孫

高女

母 高女

高女 父高子より有るは御孫

女子

母 たる

子世

経典

知名者 子の 経典を授け給ふ

主父 聖なる者 三教を授け給ふ

善母 忠信を授け 又中より修む

母妻

江戸府言出

母の七喜の言はるる母は経典を授け給ふ

信者 経典を授け給ふ

母の言はるる母は経典を授け給ふ

母の言はるる母は経典を授け給ふ

母の言はるる母は経典を授け給ふ

母の言はるる母は経典を授け給ふ

平付 平家

家譜料為其法存よりきて
同の字より其跡を尋ね改名法

法存

母 赤女

妻 中津藩士区作 浅名三郎為甲女

江戸府より出生

寛政四年甲子年父の法存跡より其居居
江戸府赤松法存より其出居居江戸
或都より其成

同ののり事記 沖田記法

同六三のり事記 沖田記法

上見あり跡より其跡より其成

同のり事記より其跡より其成

江戸府赤松法存より其成

女子

母 中津藩士区作 浅名三郎為甲女

大い通より其跡より其成

三武百版 由山等生... 尾... 七...

夏政十一... 吉里...

三十一

山

本三月... 滝川...

法氏... 吉里...

系譜

上
原

甲府... 吉井...

源姓

吉井

先祖代々源姓部 氏名不詳 是處久未見源姓
中世先子の源姓部 氏名不詳 是處久未見源姓
源姓部 氏名不詳 是處久未見源姓
源姓部 氏名不詳 是處久未見源姓
源姓部 氏名不詳 是處久未見源姓

吉井市力也 定元也男

定元 氏名不詳

母之如

妻 氏名不詳

年々月日不詳

至田五子也女

清揚院柳上五子也 信教不詳
之後死

定元 氏名不詳

母 至田氏女 妻之也

信目湯面五子也 入中元

延元也 十月廿六日死

氏名不詳

定元 氏名不詳

母之如

妻 氏名不詳

至田五子也女

信目湯面五子也 入中元
氏名不詳 氏名不詳 氏名不詳
氏名不詳 氏名不詳 氏名不詳

元禄五年正月... 元禄六年正月...
元禄七年正月... 元禄八年正月...
元禄九年正月... 元禄十年正月...
元禄十一年正月... 元禄十二年正月...

延福

元禄十三年正月... 元禄十四年正月...
元禄十五年正月... 元禄十六年正月...
元禄十七年正月... 元禄十八年正月...

元禄十九年正月... 元禄二十年正月...
元禄二十一年正月... 元禄二十二年正月...
元禄二十三年正月... 元禄二十四年正月...
元禄二十五年正月... 元禄二十六年正月...

安永八年... 葬... 定云

定胤 女 母 母

妻 甲府 格心... 入甲府...

定有 母 母

甲府 御備...

女 母 母

候 定 母 母

女 母 母

定胤 母 母

格心氏女 母 母

大... 甲府...

甲府...

字... 成

申十月廿五日
淑姫君様御用度
御返書

清和源氏
子孫繁栄。御返書

先覚書

よ 御返書
意の平々
御返書

淑姫君様御用度
若尺迄大書

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

清和天皇十六代後裔

源氏

吉見氏

先祖吉見中納言は源因経作願寺に
阿闍梨下林海州より中納言時平
より中納言初より中納言吉見下
昭基より

藤原 九月九日

藤原 九月九日

藤原 九月九日

源因経作願寺

新元 藤原吉見氏

文内 以て云々の中と云く之を云ふ

某山

母妻石知

寛永二丁酉四月朔親より
沿よりおは切存三年
免より三月三日
口より三月九日

母妻石知 河津氏

直縣 子

母妻石知

妻 高村氏

寛永五年二月
加茂守より

外に春倉の... 江戸... 川... 目... 伊... 同... 淑... 同... 同... 同... 同...

東流 池下
 母子正氏女
 三子三子... 三子三子...

有...
 三子三子...
 内...
 三子三子...
 三子三子...

本志の巻首

先河書

上 医師

治氏
六百五拾番。 塚田三郎

中書医師

吉益元吉

先祖云

源姓 吉益有字

吉益 九雅堂

吉益 可自

吉益 九雅堂

吉益 吉益 月未

元祖 吉益 中

母云如

年月云如

神田 吉益 中

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 吉益 中

二代目

母云如

妻丁 吉益 中 云如

元祖 吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

吉益 中 云如

三代目

母云如 氏女

吉益 中 云如

妻 榎村 氏女

右 氏女

同 氏女

内 氏女

...

...

...

忠園 氏女

右園 二男

...

...

忠園 三男

吉益 又次郎

...

...

...

...

...

...

...

...

...

大塚 忠次

五男 忠次郎 忠次郎

五女 忠次郎 忠次郎

大塚 忠次

大塚 忠次

大塚 忠次

忠次郎

大塚 忠次

大塚 忠次

五代目

忠次郎

忠次郎

忠次郎

忠次郎 忠次郎

大塚 忠次 忠次郎 忠次郎

大塚 忠次 忠次郎 忠次郎

川崎 忠次 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

忠次郎 忠次郎

夏の土に事

為医師

古之血元

印

本十二月廿九日
戸田中務の出

系譜

法氏
五百二十番。堀田中務の馬

よ
少将殿

小善治戸田中務の死

横江中務の馬

少婦氏

横沢

先祖横心武元格女御名時代武元格
横心武元格女御名時代武元格
横心市左衛門法光時格下孫人

壽辰 九百五子

壽辰 九百五子

某 法光

江中東陸奥馬氏姓 法光の子孫人

法光 市左衛門

母之如

妻 辨多女 乙姫の女

法光法光の子孫人 法光の子孫人

年号月日不知 法光の子孫人 法光の子孫人
法光の子孫人 法光の子孫人

法光 市左衛門

母乙姫氏女

妻 辨多女 乙姫の女

法光の子孫人 法光の子孫人

法光の子孫人 法光の子孫人

法光の子孫人 法光の子孫人

法光の子孫人 法光の子孫人

法光の子孫人 法光の子孫人

法光の子孫人 法光の子孫人

法光の子孫人 法光の子孫人

江島 二子

母 江島氏女

妻 江島氏女 生月 江島氏女

世系 江島氏

言 江島氏 入 江島氏 氏

五平 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

女 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

女 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

母 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

女 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

母 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

女 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

母 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

妻 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

申す事は... 申す事は... 申す事は...

凡ふりしものりし時...
...
女 若彦作 古徳亮 好彦 道新妻
母 若彦 竹内政以年妻
女 母 若彦

名 若彦 若彦
母 若彦 氏女
...
頭 若彦 海彦
...
妻 若彦 若彦 先彦女
...
若彦 若彦 若彦 若彦 若彦
...
若彦 若彦 若彦 若彦 若彦

王明子○麻布山北屋後山切分家存
お菊お信

寛政五年十月十日
上原十郎時次
女 七歳 正徳妻

女 母 夫

女 母 夫

女 母 夫

右順 田村氏女

右忠

母 夫

女 母 夫

右一進 正徳氏女

高百五子 廣中氏女

寛政中 辛未三月

市ノ右方ノ屋
麻布山北屋後山切分家

松沢氏女



本上頁
山田北後

平氏
七折生書
○
場田左馬

系譜

よ
平初

山田北後
横倉左馬

平姓

中村氏

後改

横尾

先代中村某年人跡原年中藤新中氏連
法正正十八庚子○小田原及後及後
小湯村原法正流中村吉中及英年
日原日村原法正及英○昭年中横尾
名原中

壽

九内藤原

壽

九内藤原

壽

五中智原中九

英平

英平

昭平

父方

昭平

換名

父方

母

妻

中村法如

中村法如

元福

喜原

有法

日八

上流

有法

日八

元文

中

延

中

中

日○去○方○地○而○去○心○以○所○遠○之
百○の○中○に○海○余○を○居○居○と○り○を○海○并○程○を○及
上○海○海○川○を○即○ち○行○津○有○を○挟○と○海
日○字○打○主○の○月 ○ 五○島○塔○殿
刑○部○の○教○は○如○く○為 ○ 是○く○付○右○島○州
に ○ 行○付○と○海○并○程○を○及○上○海○海○川○を○及
此○を○後○り○人○と○海
日○古○代○右○の○と○り○也 ○ 東○海○乃○命○甲○州○川
上○島○居○中○州 ○ 行○付○と○海○并○程○を○及○上○海
と○海○川○方○面 ○ 是○は○右○島○塔○殿 ○ 此○を○後○り

定○延○二○日○已○多 ○ 行○付 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
中○の○海○川○を○及○上○海
日○古○代○右○の○と○り ○ 沖○田○是○は
日○古○代○右○の○と○り

沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿
沖○田 ○ 沖○田 ○ 是○は ○ 右○島 ○ 塔○殿

右光公

土敏云

百回津急山行のり通るに
上流津急山令収る人
津急山

日由申す中津府 津急山

高橋元年行りしに津急山
津急山令収る人
津急山

高橋二年申す乃高橋山
津急山令収る人

同高橋山行りしに津急山
津急山令収る人
津急山

日由甲戌年十月海。新高橋山
津急山令収る人
津急山

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

河内通房和物
河内通房和物
河内通房和物

同日七月十三日

民部卿致沖野用人即身ノ兼ハ 行月
聖五ノ七年儀ノ人控訴ニ示シ控訴方ニ
此ノ控訴ノ百儀ニ示成リノ控訴方ノ儀
日ノ十ノ年ノ布告ハ 行月

日九ノ年ノ二ノ年ノ目録ノ儀ハ 行月
新體法

安永五年申ノ二月十日

民部卿致日光乃助控訴不足ノ事儀ハ
沖野有礼沖野力治ノ代儀ハ

沖野有礼有礼白根義教郎儀ハ 行月
有及子儀

同日申ノ事

後明云

是日 沖野有 沖野有

是日 沖野有 沖野有

同日申ノ事
民部卿致日光乃助控訴不足ノ事儀ハ
沖野有礼沖野力治ノ代儀ハ

沖野有礼 行月 沖野有 入公

五叔
 同妻有存 以家为以叔存 冲中丸
 时叔二更丸 时叔二有存
 同丸十月方 冲中丸二九
 以月冲中丸 冲中丸
 五叔之妻 冲中丸
 奔雨 冲中丸
 号 院定 昭平

宅平 冲中 五叔
 六叔

母 小妻 冲中丸
 妻 冲中丸
 多原九甲 冲中丸
 冲代

定延之唐年 冲中丸
 石原百儀 冲中丸
 大と 冲中丸
 明和六 冲中丸
 元 冲中丸
 同 冲中丸

當其時古物入山田村為其
三之三卷并子古字記自村平月内
古物

皇曆五之三子甲子年。城後亦無
按北清浦江。行月。堀田村。及古物
清浦合或

日六丁子子子子子。古日清浦江
古日人古物清浦合或

日九子并子子子。父古古古。古代古古
日及山中原字。毛古物古物。行月

石洞法。古古古。行月古古古
清浦也。古古古。行月十月古古。清免
日古古古。古古古。

刑部。古古古。古古古。古古古。古古古
元古古古。古古古。古古古。古古古。古古古
一古古古。古古古。古古古。古古古。古古古
古古古。古古古。古古古。古古古。古古古

清浦也。古古古。古古古。清免
古古古。古古古。古古古。古古古。古古古
古古古。古古古。古古古。古古古。古古古
古古古。古古古。古古古。古古古。古古古

五月廿三日
安永
上原
日七
光
同
上
日八
上

廣源

母上曰

七丁
不

光暉

母上曰

明和
光

女子

母上曰

右ノ色ハ...

之ノ百...

内 百...

百...

申...

申...

申...

申...

申...

...

...

...

...

申...
...

...

系...

...

...

甲斐源氏

極屋

先之祖小室系以希也清流源氏中お授了公
正統少室系系希也希也希也希也希也希也
希也希也希也希也希也希也希也希也希也
希也希也希也希也希也希也希也希也希也

希也

九月廿二日
又 三階美

希也

九月

貞之

極屋系系

小室系系系系系
極屋系系系系系

母 之知
妻 之知

部系从地生年葬此之知

長幼

產之知

母 之知

妻 之知

部系从地生年葬此之知

長幼

產之知

母 之知

妻 之知

部系从地生年葬此之知

長幼

產之知

後之知

母 之知

妻 之知

部系从地生年葬此之知

部系从地生年葬此之知

長幼

產之知

後之知

母 之知

妻 之知

吉原

中野村

切名

母

河村屋妻

妻

武田屋妻

吉原屋妻

吉原の月御系代妻の女に知法云揚子
幼江没後後同系代正信二子に生かす
同系代知法に村山正信原院と書法
虎定道威

右吉原の揚子吉原と書法
吉原の揚子吉原と書法
吉原の揚子吉原と書法

房教

産田吉原

切名

母

武田屋妻

吉原屋妻

幼

吉原屋妻

女子

武田屋妻

小池屋妻

母

房教

吉原

切名

切名

母

吉原

妻

武田屋妻

小林甚五郎女

御系吉原の月御系知法云揚子

没後後回國因於子立元子子子子
病死回國八代即上音村同子子
注井道西 年子如

吉正

又吉正

母 吉正氏

小林甚右衛門女

妻 吉正氏

山内信吉氏女

年号三加甲州女

浪人吉正氏 吉正氏 吉正氏 吉正氏
おれ屋敷之内 吉正氏 吉正氏 吉正氏

吉正氏 吉正氏 吉正氏 吉正氏
吉正氏 吉正氏 吉正氏 吉正氏

長徳

又吉正

後吉正

又吉正

母 吉正氏

山内信吉氏女

妻 吉正氏

山内信吉氏女

吉正氏 吉正氏 吉正氏 吉正氏
吉正氏 吉正氏 吉正氏 吉正氏
吉正氏 吉正氏 吉正氏 吉正氏
吉正氏 吉正氏 吉正氏 吉正氏

母 吉原地保人

吉原地保人女

妻 吉原

吉原十左衛門女

色水 二平の月吉家女

有徳公沖代三郎元申の三郎父也種没後より色水より

小吉原地保人吉原地保人

同八郎の七目 吉原地保人吉原地保人

吉原の甲子生也沖代三郎元申の三郎父也

上比吉原の三郎也吉原地保人

吉原地保人

日吉 吉原の三郎也吉原地保人

貞元元年の吉原地保人吉原地保人
日吉地保人吉原地保人

保品

母 吉原地保人

吉原地保人女

妻 吉原地保人吉原地保人

吉原地保人吉原地保人

吉原地保人吉原地保人

吉原地保人吉原地保人

吉原地保人吉原地保人

妻父 中書院正侍藤原氏 坂倉清光 子 次 三男

妻母 高田氏 人 藤原氏 子 次 三男 女

妻 相馬氏 横倉氏 子 次 三男 女

色馬 八重子 子 次 三男 女

後白河院 女 八重子 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
甘之海 杉野 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女

藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女
藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女 藤原氏 子 次 三男 女

之世之... 年... 南... 中... 之... 所...

某

孫... 子世

母... 孫... 孫... 孫...

某

母... 母...

... 子... 母... 孫... 孫... 孫...

女子

母... 母...

... 孫... 孫... 孫...

女子

母... 母...

... 孫... 孫... 孫...

某

母... 母...

子世

女子

母... 母...

... 孫... 孫...

存... 色... 孫... 孫...

之百五拾海

内

百儀
車儀

甲雙
三行

葉

葉

葉

葉

葉

有以存友生之種子

之百五拾海

根留又左馬ノ

甲雙

本十二月廿八日

法氏
六百五拾番。場内書名

系譜

よ 匠師

口書匠師

余語 良也

夏系姓

余法氏

右大所著系乃其十五代中記之補長具也
河内余法氏其後法
法氏始有官其後法氏始有官
其子助其高其國多其後法氏始有官
河内余法氏其後法氏始有官
余法氏其後法氏始有官

善叔 陽叔 梅所

善叔 陽叔 梅所

其子助其高其國多其後法氏始有官
河内余法氏其後法氏始有官
余法氏其後法氏始有官

善叔 陽叔 梅所

大敵之 其後法氏始有官

其子助其高其國多其後法氏始有官

善叔 陽叔 梅所

曾孫

母 善叔 陽叔 梅所

其子助其高其國多其後法氏始有官

大敵之 其後法氏始有官

其子助其高其國多其後法氏始有官

其子助其高其國多其後法氏始有官

神農沖馬 神 沖澤字之 其後法氏始有官

元禄五申月二十三日
元禄八申月二十三日

英日寺 寺以僧院 願神了相

元禄九申月二十三日

虎貞 金源地記 田舎中柳屋

母之目

水戸殿之住

某之三

母之氏女

元禄四年四月十日

元春 橋系地記

母之目

女中入 坊新寺中 住持妻

元春 古名地記 世居

母之目

元禄四年正月 中川隆三 隆三男

元禄五年正月 石川清三 清三女

妻 大善 海井房主 乃原女

元禄四年正月 生年未詳

元禄四年正月 十二月十日 生年未詳 乃原女

元禄五年正月 十月十日 乃原女

元禄六年正月 生年未詳 乃原女

元禄七年正月 生年未詳 乃原女

八重原 乃原女

元禄八年正月 生年未詳 乃原女

言のふり子... 八重姫... 口医... 言のふり子... 言のふり子...

言のふり子... 言のふり子... 言のふり子... 言のふり子...

言のふり子... 言のふり子... 言のふり子... 言のふり子...

言のふり子... 言のふり子... 言のふり子... 言のふり子...

瑞穂 言のふり子

母 浅井氏女

妻 若尾氏... 言のふり子... 言のふり子... 言のふり子...

吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事
の増進候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

言はれ候事
吉田侯様御前御用 御座候事
言はれ候事

瑞彌 吉居 出居

母 橋氏女

妻 善後齋 淡江精進寺長輝女

長保三年三月廿九日 津國尾

安政七年十一月廿九日 入河上氏家子死

安政三年三月廿九日 死河上氏家

安政三年三月廿九日 死河上氏家

女 天

女 島浦

母 島浦 堀内子 吉居 妻

安政三年三月廿九日 死河上氏家

某 卯之卯 天
母 吉居
安政三年三月廿九日 死河上氏家

瑞成 吉居 出居

妻 善後齋 淡江精進寺長輝女

安政三年三月廿九日 死河上氏家

安政三年三月廿九日 死河上氏家

安政三年三月廿九日 死河上氏家

安政三年三月廿九日 死河上氏家

安政三年三月廿九日 死河上氏家

寛政四年乙未三月廿七日
 寛政六年丙申三月廿七日
 寛政八年戊戌三月廿七日
 寛政十年庚子三月廿七日
 寛政十二年壬寅三月廿七日
 寛政十四年甲辰三月廿七日
 寛政十六年丙午三月廿七日
 寛政十八年戊申三月廿七日
 寛政二十年庚戌三月廿七日
 寛政二十二年壬子三月廿七日
 寛政二十四年甲寅三月廿七日
 寛政二十六年丙辰三月廿七日
 寛政二十八年戊午三月廿七日
 寛政三十年庚申三月廿七日
 寛政三十二年壬戌三月廿七日
 寛政三十四年甲子三月廿七日
 寛政三十六年丙寅三月廿七日
 寛政三十八年戊辰三月廿七日
 寛政四十年庚午三月廿七日
 寛政四十二年壬申三月廿七日
 寛政四十四年甲戌三月廿七日
 寛政四十六年丙子三月廿七日
 寛政四十八年戊寅三月廿七日
 寛政五十年庚辰三月廿七日
 寛政五十二年壬午三月廿七日
 寛政五十四年甲申三月廿七日
 寛政五十六年丙戌三月廿七日
 寛政五十八年戊子三月廿七日
 寛政六十年庚寅三月廿七日
 寛政六十二年壬辰三月廿七日
 寛政六十四年甲午三月廿七日
 寛政六十六年丙申三月廿七日
 寛政六十八年戊戌三月廿七日
 寛政七十年庚子三月廿七日
 寛政七十二年壬寅三月廿七日
 寛政七十四年甲辰三月廿七日
 寛政七十六年丙午三月廿七日
 寛政七十八年戊申三月廿七日
 寛政八十年庚戌三月廿七日
 寛政八十二年壬子三月廿七日
 寛政八十四年甲寅三月廿七日
 寛政八十六年丙辰三月廿七日
 寛政八十八年戊午三月廿七日
 寛政九十年庚申三月廿七日
 寛政九十二年壬戌三月廿七日
 寛政九十四年甲子三月廿七日
 寛政九十六年丙寅三月廿七日
 寛政九十八年戊辰三月廿七日
 寛政一百年庚午三月廿七日

如 女
 母 白
 如 子 余 德 良 心 瑪 成 妻
 母 白

女 如 子 余 德 良 心 瑪 成 妻
 母 白

女

某 母 余 德 良 心 瑪 成 妻
 母 白

某 母 白

女 母 白

女

寛政四年乙未三月廿七日
 寛政六年丙申三月廿七日
 寛政八年戊戌三月廿七日
 寛政十年庚子三月廿七日
 寛政十二年壬寅三月廿七日
 寛政十四年甲辰三月廿七日
 寛政十六年丙午三月廿七日
 寛政十八年戊申三月廿七日
 寛政二十年庚戌三月廿七日
 寛政二十二年壬子三月廿七日
 寛政二十四年甲寅三月廿七日
 寛政二十六年丙辰三月廿七日
 寛政二十八年戊午三月廿七日
 寛政三十年庚申三月廿七日
 寛政三十二年壬戌三月廿七日
 寛政三十四年甲子三月廿七日
 寛政三十六年丙寅三月廿七日
 寛政三十八年戊辰三月廿七日
 寛政四十年庚午三月廿七日
 寛政四十二年壬申三月廿七日
 寛政四十四年甲戌三月廿七日
 寛政四十六年丙子三月廿七日
 寛政四十八年戊寅三月廿七日
 寛政五十年庚辰三月廿七日
 寛政五十二年壬午三月廿七日
 寛政五十四年甲申三月廿七日
 寛政五十六年丙戌三月廿七日
 寛政五十八年戊子三月廿七日
 寛政六十年庚寅三月廿七日
 寛政六十二年壬辰三月廿七日
 寛政六十四年甲午三月廿七日
 寛政六十六年丙申三月廿七日
 寛政六十八年戊戌三月廿七日
 寛政七十年庚子三月廿七日
 寛政七十二年壬寅三月廿七日
 寛政七十四年甲辰三月廿七日
 寛政七十六年丙午三月廿七日
 寛政七十八年戊申三月廿七日
 寛政八十年庚戌三月廿七日
 寛政八十二年壬子三月廿七日
 寛政八十四年甲寅三月廿七日
 寛政八十六年丙辰三月廿七日
 寛政八十八年戊午三月廿七日
 寛政九十年庚申三月廿七日
 寛政九十二年壬戌三月廿七日
 寛政九十四年甲子三月廿七日
 寛政九十六年丙寅三月廿七日
 寛政九十八年戊辰三月廿七日
 寛政一百年庚午三月廿七日



よ
法 友

系譜

本三月
海成院河内守

氏
五百六十九番堀河守

小善院河内守

系譜之

妻原姓 余源氏

先祖申江幸之補也具

後院取天皇身任也江也余源氏
信江江家名中江之福日人其成也
家也江代河内也信也其成也
其成也其成也其成也

善之取河内梅降 善之取 古也

余源氏之取也其成也

勝悞

母 之降

妻 上原也七十神内 源也其成也女

父余源氏之取也其成也其成也

六子貴也其成也其成也其成也

神君之取也其成也其成也其成也

其成也其成也其成也其成也

其成也其成也其成也其成也

其成也其成也其成也其成也

其成也其成也其成也其成也

其成也其成也其成也其成也

勝悞

母

妻 石川也其成也

其成也其成也

神君之取也其成也其成也其成也

其成也其成也其成也其成也

其成也其成也其成也其成也

修内... 此... 津... 運... 母

之昌 仁

年月

敏

沖代... 戸... 人

後昌

同

沖代... 人... 人

女子 母

女子 母

後政

年月

敏

沖代... 人... 人

此... 津... 運... 母

此... 津... 運... 母

女子 母

沖代... 人... 人

女子 母

女子 三橋右衛門の妻
 女子 伊豆の妻
 女子 伊豆の妻
 女子 伊豆の妻
 女子 伊豆の妻
 女子 伊豆の妻

徳行

妻 三橋右衛門の妻
 妻 伊豆の妻
 妻 伊豆の妻
 妻 伊豆の妻
 妻 伊豆の妻

女子 三橋右衛門の妻
 女子 伊豆の妻
 女子 伊豆の妻
 女子 伊豆の妻
 女子 伊豆の妻

脚元

脚元 三橋右衛門の妻
 脚元 伊豆の妻
 脚元 伊豆の妻
 脚元 伊豆の妻
 脚元 伊豆の妻

脚元

母

女子

女子

山形初々女

大々々々々々々々

三三三三

五五五五

生々生々

修修修修

山形初々女

余源之春

山形初々女

本去々々
小島源之春

山形
之春。山形初々女

先祖書

よ 友原

山形初々女

山形初々女

余源之春

妻多姓

妻多姓 陽如梅片

妻多姓 三子梅片

妻多姓 陽如梅片 三子梅片

全片之妻多姓之男

久昌 修乃馬

母 石川屋名高其 石川修乃馬女

妻 石川屋名高其 修乃馬女

妻 石川屋名高其

大御之妻 石川屋名高其 修乃馬女 入湯以多信

石川屋名高其 修乃馬女

元禄二年の正月 石川屋名高其 修乃馬女 起

正久 修乃馬 良体

母 石川屋名高其

石川屋名高其 修乃馬女 入湯以多信

石川屋名高其 修乃馬女 入湯以多信

石川屋名高其 修乃馬女 入湯以多信

石川屋名高其 修乃馬女 入湯以多信

石川屋名高其 修乃馬女 入湯以多信

石川屋名高其 修乃馬女 入湯以多信

修乃馬 石川屋名高其

よ
友

先
親
書

本
土
了
十八
多
分
之
三
分
一
也

法
氏
百
五
七
番
塚
田
考
考
考

中
人
多
分
之
三
分
一
也
余
法
留
考
考

初勝 孝子 孝子

孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母 孝母 孝母 孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母 孝母 孝母 孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母 孝母 孝母 孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母 孝母 孝母 孝母 孝母

如 孝子 孝子 孝子

信信 孝子 孝子 孝子

母 孝母 孝母

妻 孝妻 孝妻 孝妻 孝妻 孝妻

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母 孝母 孝母 孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母 孝母 孝母 孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

孝母 孝母 孝母 孝母 孝母 孝母

孝父 孝父 孝父 孝父 孝父 孝父

如 孝子 孝子 孝子

母 孝母 孝母

某 孝子 孝子 孝子

母之目

某年六月

母某氏女

贈之 命多

母上目

実 某氏 某國 某某 政因 二男
 其母 志村 氏 某 某 某 某 女
 妻 洋子 氏 某 某 某 某 女
 其 某 某 某 某 某 某 某 某
 同 某 某 某 某 某 某 某 某
 其 某 某 某 某 某 某 某 某
 其 某 某 某 某 某 某 某 某
 其 某 某 某 某 某 某 某 某

言可儀之人持

其 某 某 某 某 某 某 某 某

其 某 某 某 某 某 某 某 某

余 某 某 某 某 某 某 某 某

D

本工月
吉川城跡

法
吉川城跡

系譜

よ
河

小吉川河跡

義村内

源姓

義村氏

先祖仁義村重長海城山城小磯村
右近江守義村一孫休政公以義村
將軍仁義一字一子有領仁義村
名義村仁義村重長海城山城小磯
村右近江守義村一孫休政公以義
村將軍仁義一字一子有領仁義村
名義村仁義村重長海城山城小磯

義之紋

右近江守義村重長海城山城小磯村

孝政

親ノ字古文字

法政書院

体重

義村初九年

山城國紀伊郡

勝体

初月卯也

生年

母高女

妻不知

山城國紀伊郡初九年

常憲院梅沖代元祿丙申三月十日

文昭院梅沖代元祿丙申三月十日

百歳

同八ノ言年有為法州沖代元

同八ノ言年有為法州沖代元

同八ノ言年有為法州沖代元

同八ノ言年有為法州沖代元

同八ノ言年有為法州沖代元

文昭元

同八ノ言年有為法州沖代元

同八ノ言年有為法州沖代元

同八ノ言年有為法州沖代元

法名 義通院 名号云云 傳体

冬休

此初云云 孝行

長女 子女

義村之長男次男

長女 不知

妻 西匠作 村田道成女

年月日之知 弟使出生

常惠云 沖代 生有長女 傳体 同姓 甥 孫 長 生 長 孫 傳体
孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行

病死 同子 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行
同子 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行
先文 同子 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行
法名 堀山院 法名 正三

如子

孝行

孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行

孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行
孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行
孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行
孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行 孝行

義帝

七月廿九

妻 町屋作

村田道隆女

妻 白室

小川左馬女

妻 不知

妻 不知

年月日不知

有經云沖代七月廿九日親常道又從身之強身之志子孫也
其父冬休元文四年三月廿九日於北白河
六月廿九日又於武藏小栗宿池邊野

市平年五歲

同子之志子孫之傳也
百助始入同人之志也
其年北白河六月廿九日
法名交吉院照善道宗

勝興

母 不知

妻 不知

物興

母 不知

妻 不知

妻 不知

其年又不知

妻

御村吉良為榮海女

年月日可加江戸

有任公沖代内能忠後興而又任身之孫之志為我為
高子成元文永庚申之九月十日受我為妻
同日十日之吉文治武之由山喜居地阿部
伊織之成
元禄元年之九月十日之半人地之屬公
任内才高之身任入之野之任之任之
任之任之任之任之任之任之任之任之
同日十日之吉之身任入之任之任之任之

文政成興因免法与子成之良安永二子也
年去之身任北之上 任地お同子
法名 銀右院 西名云方年 高如

賜政

好學之虫

生年也

母 妻

妻 増田松平

古坂原在為之方女

正子元甲子之三月の江戸

法明公沖代安永二子之十月十日受我為妻
高子成元文永庚申之九月十日受我為妻

此要因... 國... 入... 同... 沖... 小... 移... 事... 注...

安... 贈... 足...

母... 始...

知... 子...

五... 甲...

母...

女子... 西...

母...

勝忠

内記

母事

安永七戌申の九月廿一日生

大正改元甲子の年八月廿九日父生

勝忠は武多五郎の七月廿二日生

勝忠は武多五郎の七月廿二日生

大正改元甲子

高野

大正改元甲子

高野

高野

高野

高野

高野

